

郵便はがき



株 主 通 信

2009年3月期 第3四半期

2008年12月末日の株主様に送付しております

株式会社SRAホールディングス

証券コード●3817 <http://www.sra-hd.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

連 絡 先

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

ハガキがぬれている場合は乾かしてからご覧ください

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機による経済の減速を背景に、国内景気も急速に悪化の一途をたどり、2009年は、かつてないほどの厳しい幕開けとなりました。そのような状況のもと、私たちは<逆風が吹いているからこそ打てる施策もある>と考え、目標達成に向けて努力しております。

2009年——SRAグループは、中期経営計画の目標である「粗利益率の向上」、「安定的受注体制の確立」を目指し、下記の施策を強力に推進していきます。

<粗利益率の向上>

(1)社員ひとり当たりの生産性向上／低採算プロジェクトの撲滅 (2)オフショア開発（インド+中国発注）の推進 (3)国内ビジネスパートナー管理の徹底

<安定的受注体制の確立>

「受注プロセス」を定義し、受注の獲得機会の創出・拡大を図り、着実に受注に結びつける

これらの施策を達成することにより、更なる企業体質強化を図ることができます。

「災い転じて福となす」——2009年、SRAグループは、今を「好機」と捉え、計画達成と将来に向けての基盤確立を目指してまいります。

皆様のご健康とご発展をお祈りいたしますと共に、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2009年2月

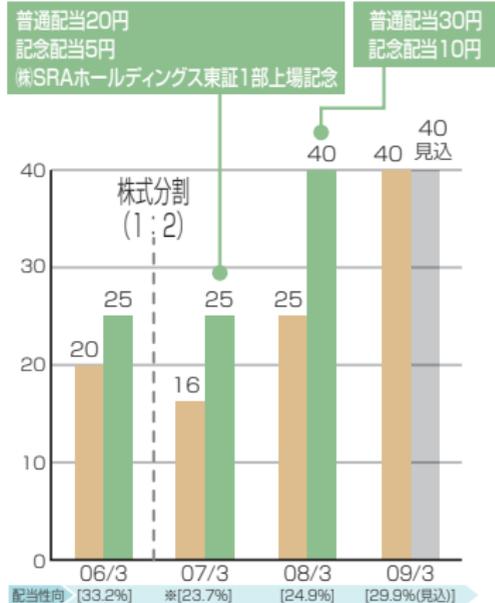
株式会社SRAホールディングス

代表取締役社長 鹿島 亨

1株当たり配当金

(単位：円)

■ 当初配当予定 ■ 年間配当
■ 年間配当 (見込)



● 会社の利益配分に関する方針

単体配当性向
30% 目標

連結配当性向 20% 目標

※ 07/3は一過性の要因である技術センター売却益を除いて算出

2009年3月期の1株当たり配当金は40円を予定しています

第3四半期 連結業績ポイント解説

売上高 **296** 億円

年度予想
415億円

<前年同期比5.7%減>

- 開発事業＝ほぼ横ばい（前年同期比2.0%減）
- 運用・構築事業＝堅調に推移（前年同期比10.3%増）
- 販売事業＝大幅に減少（前年同期比15.7%減）

■第3Q ■通期 ■通期(見込) (単位：億円)



経常利益 **22** 億円

年度予想
35億円

<前年同期比14.7%減>

- (株) SRAの売上高減少に伴う粗利益額の減少等
- (株) AITの粗利益率が向上
- 経常利益率7.7%維持

■第3Q ■通期 ■通期(見込) (単位：億円)



当期純利益 **11** 億円

年度予想
18億円

<前年同期比20.5%減>

- 株式評価損等を計上

■第3Q ■通期 ■通期(見込) (単位：億円)



※ 07/3は技術センター売却益9億円を計上

TOPICS

「アジャイル開発」で協業!

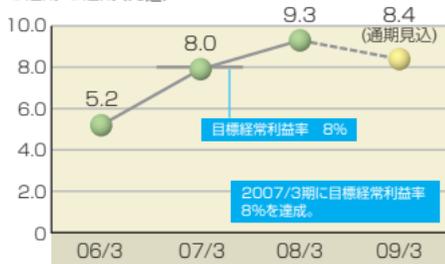
SRAと日本アイ・ビー・エム、チェンジビジョンの3社は、大規模・分散開発環境への「アジャイル開発」推進における協業を2008年12月に発表しました。アジャイル開発とは、ここ数年、注目されている〈ソフトウェアを短期間で開発するための手法〉です。従来は、小規模開発に向いているとされていましたが、今後、3社は大規模開発もしくは分散開発にも適用すべく協業を進めていくことになりました。SRAは、高い技術力とアジャイル開発における豊富な経験を活かし、「アジャイル開発プロセス可視化」ソリューションを販売・提供します。

2009年3月期予想指標

連結売上高経常利益率

(単位：%)

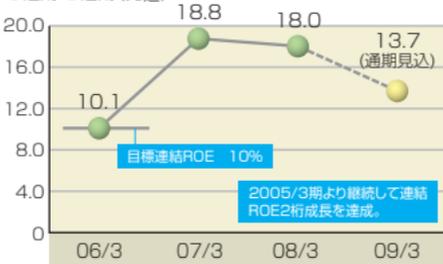
● 通期 ● 通期(見込)



連結自己資本当期純利益率(ROE)

(単位：%)

● 通期 ● 通期(見込)



連結販管費比率

(単位：%)

● 通期 ● 3Q



PER(株価収益率)

(単位：倍)

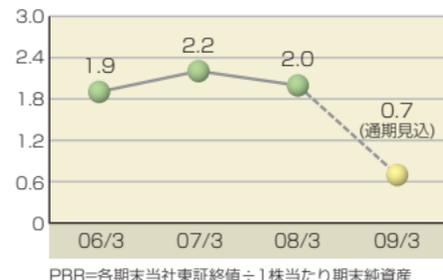
● 通期 ● 通期(見込)



PBR(株価純資産倍率)

(単位：倍)

● 通期 ● 通期(見込)



EPS(1株当たり当期純利益)

(単位：円)

● 通期 ● 通期(見込)



※1. 2009年3月期のPER、PBR、EPSの算出に係る株価は2008年12月末日の終値を使用し、収益等は2009年3月期の予想値を使用しております。

※2. 2009年3月期予想は、2008年11月に発表したものです。業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。したがって、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高、利益、各指標および配当は当該予想と異なる結果となる可能性があります。

さらに詳細なIR情報は、こちらからご覧ください ▶ 投資家情報ウェブサイト <http://www.sra-hd.co.jp/ir/>

▶▶▶ 詳しくは、ハガキを開いて内側をご覧ください ◀◀◀